11月給食だより

令和5年11月
西条市立吉井小学校

令和4年度 K シリーズ 0-1 グランプリ作品

西条北中学校2年 馬場 帆楠さん

アピールポイント
彩りがよいと食欲もわくので、鮮やかな押し寿司にしました。地元愛が詰まった美味しい押し寿司です。

地元食材でお祝い押し寿司

山々の紅葉が鮮やかに映える季節になりました。新米も出回り、脂がのって美味しさを増した旬の魚も豊富に店頭に並びます。寒い冬に備えて、栄養バランスのとれた食事になるよう心掛け、しっかり食べて体力をつけましょう。

秋は「新米」の季節!美味しいお米を食べよう

米は、今から二千数百年も前に日本に伝わり、日本人の主食として毎日の食事に欠かせない食べ物の一つです。

西条市でも「コシヒカリ」「にこまる」「ヒノヒカリ」「あきたこまち」などの品種がつくられています。

★ごはんの栄養★

体を動かすエネルギー源

ごはん1杯 (150g)	
エネルギー	234kcal
たんぱく質	3.8g
脂質	0.5g

玄米や発芽精米には、精白米に比べてビタミン B1 や食物繊維を多く含みます。

ごはん和海苔の
食べ合わせ GOOD!!

ごはんの炭水化物をエネルギーに変えるために必要なビタミンが、おにぎり1個分に対して半枚の海苔に含まれています。

ぜひ新米を、海苔と一緒に味わいましょう。

～日本料理のマナーについて考えよう～

ご飯は「左」、汁物は「右」、おかずは「奥」という配膳の仕方は、日本料理の作法で、給食でもこのように配膳しています。

また、日本料理は主食（ご飯）と主菜（肉や魚が中心のおかず）に汁物（豆腐や野菜、海藻類）を加えた「一汁二菜」の組み合わせとなっています。これは、一回の食事としてバランスが良く、ご飯を中心にして「汁」や「おかず」を交互に食べるように考えられています。食事を配膳する時には、この「一汁二菜」がそろっているか意識してみるといいですね。

ごはん
▼
3文字
▼
ひだり

しる
▼
2文字
▼
みぎ

チェックしてみよう 食事のマナー

- 口の中に食べ物を入れたまま話さない。
- 器を受け取る時は、一度箸をおく。
- 食器や箸は正しい持ち方で食べる。
- 背筋を伸ばし、良い姿勢で食べる。（ひじはつかない）

地元食材でお祝い押し寿司

【材料4人分】(15cmケーキ型底なし) 【作り方】

- 米(ひめの凜)・・・2合
 - 酒・・・大さじ1
 - 昆布・・・5cm角1枚
 - すし酢・・・80ml
 - たまご・・・3個
 - ごま油・・・大さじ1
 - アナゴ・・・50g
 - きくらげ・・・50g
 - みりん・・・大さじ1
 - しょうゆ・・・大さじ1
 - 砂糖・・・大さじ1
 - 春菊・・・50g
- <飾り付け用>
 プチトマト・・・10個
 じゃこ天・・・1枚
 みかん・・・適量
 マヨネーズ・・・適量

- ① 炊飯器に米・酒・昆布を入れて水を加えて炊く。炊き上がったらすし酢を入れて切るように混ぜる。
- ② フライパンにごま油を入れ薄焼き卵を作る。
- ③ アナゴときくらげをフライパンに入れて火にかけて、Aを加えて煮詰める。
- ④ 春菊をゆで、3cm位に切る。
- ⑤ ケーキ型の底にラップを敷き、②のたまご、①の酢飯、④の春菊、①の酢飯、③のアナゴときくらげ、①の酢飯の順で重ねる。
- ⑥ 上にラップを敷き、手のひらで押す。
- ⑦ プチトマトは1/2に切り、じゃこ天はハートや星の形にクッキー型などでくりぬく。型から外し、飾りつけをする。